実施要領　様式８（第12条関係）

事業所名　グループホームりんごの家

作成日：　令和2年11月30日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13 26 33	看取りを経験した後のカンファレスで一人ひとりの死に対する価値観や看取りケアに関する反省が挙げられた。医療面以外のその人らしく最後を迎えるための準備や家族との関わりについて反省があった。チームケアが十分ではなかったのでないかと感じた。	これまでの看取りの経験を活かして、利用者と家族の希望に沿ったケアができるようになる。ホームでその人らしい最期が迎えられるように支援する。	1. 看取りについてスタッフ全体で再確認する。身体的、精神的な変化についての学習会の実施。 2. 看取りに関する課題についてまとめる。その課題についての具体策を明確にする。 3. 医療と介護で連携したチームケアができるようにプランの立案と確認。管理者やケアマネジャー、担当職員各々が同じゴールに向かってケアをできるようにする。具体的には死期が近づいてきている利用者に対する安心する声掛けや静かな環境を提供しながらも孤立させない。	12か月
2	19	新型コロナウイルス感染症拡大のため、面会禁止やご家族が参加する行事の中止となっており、ご家族との関わりが少ない。	新型コロナウイルスに負けないように、ご家族との関わりが希薄にならないような工夫をする。	1. 現在は面会禁止のため、面会以外の方法を検討する。リモートでの関わりや電話でお互いの声を聞く機会を設けたり、年賀状や手紙を用いた関わり等を行う。 2. 写真を撮影して、顔を見られるようにすることで、遠方に暮らすご家族にも元気な様子をお伝えする。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。